

(様式6-1)

阿久澤 智恵子 氏から学位申請のため提出された論文の審査要旨

題 目 Evaluation of a training program on initial actions against anaphylaxis in children with food allergies in nursery schools

(保育所における食物アレルギー児のアナフィラキシー初期対応研修プログラムの評価)

日本小児アレルギー学会誌 32 : 674-689, 2018. Chieko Akuzawa, Shiomi Kanaizumi, Keiko Sakou

論文の要旨及び判定理由

食物アレルギーをもつ児は、保育所の9割以上に在園している。しかし保育所職員は、アナフィラキシーへの対応に知識不足や不安を感じており、緊急時対応に課題がある。本研究は、「アナフィラキシー初期対応研修プログラム」を保育所職員に実施し、その効果を検証した。研修プログラムは、アナフィラキシー症状の講義、エピペントレーナーの実技訓練、保育事例のシミュレーション訓練等で、180分間の出前講義を7施設155名の職員に実施した。評価は質問紙を用い、Kirkpatrickの4段階モデルに従って、研修前後と研修6か月後に行った。Level 1 : 反応レベル評価では、満足という回答が9割以上を占めた。Level 2 : 学習レベル評価では、「エピペン®適応」の13の症状のうち12症状において、〔知識の確認〕に有意差がみられた。また〔技術の確認〕は参加者の9割にできていた。不安軽減などの〔意識の変化〕は有意差がみられたものの、ネガティブな意識が9割に残っていた。Level 3 : 行動変容レベル評価では、緊急時対応の改善点として自由記述から5カテゴリーが形成された。さらにLevel 4 : 成果レベル評価では、研修6か月後の緊急時対応の改善点について、「施設独自のマニュアルの整備に着手した」など4カテゴリーが形成された。以上から「アナフィラキシー初期対応研修プログラム」は、保育所職員の知識・技術の向上、および緊急時対応を改善した。一方、腹部症状や呼吸器症状に対する認識は低いこと、研修6か月後には知識が低下すること、またアナフィラキシー対応への不安は軽減しにくいという課題が示された。本研究には、食物アレルギーをもつ児に対する保育所職員の対応に関する新たな知見が認められ、博士(看護学)の学位に値するものと判定した。

平成30年12月18日

審査委員

主査	群馬大学大学院教授 看護学講座	近藤 浩子 印
副査	群馬大学大学院教授 看護学講座	吉田 亨 印
副査	群馬大学大学院教授 看護学講座	常盤 洋子 印

参考論文

1. 食物アレルギー児へのアナフィラキシー対応における保育所看護職者の役割認識, 埼玉医科大学看護学科紀要11(1) : 1-9, 2018. 阿久澤智恵子, 青柳千春, 金泉志保美, 佐光恵子
2. アドレナリン自己注射薬(エピペン®)を持参する子どもの受け入れに対する保育所(園)職員の困難感, 小児保健研究76(3) : 224-232, 2017. 阿久澤智恵子, 青柳千春, 金泉志保美, 佐光恵子
3. 食物アレルギー起因のアナフィラキシー対応に対する保育所看護職者の認識する困難感, 日本小児看護学会誌25(3) : 1-8, 2016. 阿久澤智恵子, 金泉志保美, 青柳千春, 佐光恵子

4. 保育所（園）における食物アレルギー由来のアナフィラキシーショック治療のためのアドレナリン自己注射薬を持参する子どもの受け入れ状態に関する実態調査, 小児保健研究75(1) : 20-28, 2016. 阿久澤智恵子, 青柳千春, 金泉志保美, 佐光恵子
5. 保育所（園）における食物アレルギーによるアナフィラキシーショックに対する救急処置体制構築に必要な要素, 桐生大学紀要26 : 1-8, 2016. 阿久澤智恵子, 青柳千春, 金泉志保美, 佐光恵子
6. 食物アレルギーによるアナフィラキシーに対する保育職員・学校職員・保護者の対応能力の現状—システムティック・レビュー—, 小児保健研究75(2) : 165-175, 2016. 阿久澤智恵子, 金泉志保美, 青柳千春, 佐光恵子
7. わが国のアドレナリン自己注射薬の導入と経過に関する研究動向と課題, 小児保健研究74(2) : 273-281, 2015. 阿久澤智恵子, 青柳千春, 金泉志保美, 松崎奈々子, 佐光恵子

(様式6-2)

最終試験の結果の要旨

Kirkpatrickの4段階評価モデルについて，シミュレーション教育の意義について，および本プログラムの今後の活用について

試問し満足すべき解答を得た．

平成30年12月18日

試験委員

群馬大学大学院教授 看護学講座	近藤	浩子	印
群馬大学大学院教授 看護学講座	吉田	亨	印
群馬大学大学院教授 看護学講座	常盤	洋子	印

試験科目

Kirkpatrickの4段階評価モデルについて	Ⓐ	・	否
シミュレーション教育の意義について	Ⓐ	・	否
本プログラムの今後の活用について	Ⓐ	・	否